

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成28年度】

主管課名(担当名)	建設水道部都市整備課都市事業担当				
事務事業名	道路附帯施設補修事業	事業番号	11670		
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	道路利用者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	老朽化などにより危険性の高い道路附帯施設の整備、維持補修の実施。 事業概要:道路法面、防護柵、街路灯、雨水排水の整備や補修など	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	老朽化した道路施設に起因する重大な事故がないよう適正な維持補修を行い、道路利用者の安全を確保する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 道路附帯施設整備済箇所数(全8箇所)	4件	2件	2件				8件	8件
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H28予算		H28決算		H29予算		
		12,042		11,772		8,500		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源		12,042		11,772		8,500	
人員(人工)				0.08		0.08	0.04	
職員人件費(=人員(人工)×7,856千円)				628		628	314	
総事業費(=事業費+職員人件費)				12,670		12,400	8,814	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				6,335		6,200		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	平成24年12月に発生した笹子トンネル天井板崩落事故や老朽化に伴う道路橋崩壊(H19アメリカ)など、道路施設による第三者被害を防止することが国からも求められているため、事業の必要性や市民ニーズはあると考えている。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	各事業内容は、市民要望に基づき大雨対策や利便性の向上など附帯施設の補修(改善)を行うことで問題を解決するものであり、安全に係る道路附帯施設の修繕及び改築の効果は有効に発揮されている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 道路法16条「市町村道の管理」及び第42条「道路の維持又は修繕」により、道路管理者が行う必要があるため。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現在の事業内容は、道路管理者として最低限必要な事業しか行っていない状況であるため。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 公共事業で工法や単価等の適正化が求められるため。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 区分して行う事が必要な事業のため。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 道路管理者が行う事業のため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成29年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成28年度】

主管課名(担当名)	建設水道部都市整備課都市事業担当			
事務事業名	舗装新設事業	事業番号	12029	
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分
<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託				

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	道路利用者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	日常生活に密着した生活道路について、道路改良等を実施し生活の利便性・安全性の向上に寄与する。 事業概要:歩車道の路盤改良及びアスファルト舗装工事(現道拡幅等を含む)	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	安全な交通環境の確保により、市民生活の利便性の向上を図る。 具体的には、道路網として幹線道路との接続(利便性)。災害時の避難用道路の確保 など。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(H32)	目標値(H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 舗装道路総延長	130,565m	130,634m	130,707m				132,200m	135,520m
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)			H28予算		H28決算		H29予算	
			55,500		53,926		79,500	
内訳	国道支出金							
	地方債		55,000		53,300		78,400	
	その他							
	一般財源		500		626		1,100	
人員(人工)			0.29		0.29		0.29	
職員人件費(=人員(人工)×7,856千円)			2,278		2,278		2,278	
総事業費(=事業費+職員人件費)			57,778		56,204		81,778	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)			442		430			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input checked="" type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	根室市の地勢(浸水する道路が多いこと等)や整備率の低さから市道整備優先順位を明確に見直ることが非常に難しいことから、現状の整備計画に防災の視点を加え事業計画を実施する。
今後の動向・市民ニーズなど	東日本大震災を受け「災害に強いまちづくり」を推進するため、地域の避難用道路として整備を求められている。また、舗装率が39.3%と全道35市中33位(平均68.2%)と道路整備が立ち遅れている状況から、舗装新設事業に対する市民ニーズが高く、今以上に推進する必要がある。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	全道平均の市民サービスを提供するため、更に舗装新設事業の推進(充実)を図る必要がある。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 道路法16条「市町村道の管理」に基づき、道路管理者が新設・改築等を行う必要があるため。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 全道35市及び根室管内の事業内容を比較して、見直しの必要が無いと判断した。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 公共工事で工法や単価等の適正化が求められるため。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 区分して行う事が必要事業のため。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 道路管理者が行う事業のため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成29年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成28年度】

主管課名(担当名)	建設水道部都市整備課都市事業担当			
事務事業名	友知沖根婦線舗装新設事業	事業番号	12352	
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分
<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託				

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	道路利用者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	崖地から車道への落石対策、車道部拡幅(現状すれ違いできないため)、縦断勾配緩和を解消するために、2車線幅の車道路盤改良及びアスファルト舗装工事や崖地の落石防止対策工事を実施する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	海岸線に位置する友知地区住民の津波災害時の避難道路確保や、歯舞の小中学校や漁協及び魚市場があるため、友知漁協からの水産物の運搬路や地域の生活道路としての役割を果たす。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(H32)	目標値(H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 舗装工事の完了(延長1,449m)	1,449m	980m	174m				1,449m	—
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)			H28予算		H28決算		H29予算	
			109,124		59,243		72,000	
内訳	国道支出金		61,750		33,836		40,200	
	地方債		47,300		25,400		31,800	
	その他							
	一般財源		74		7			
人員(人工)			0.29		0.29		0.17	
職員人件費(=人員(人工)×7,856千円)			2,278		2,278		1,336	
総事業費(=事業費+職員人件費)			111,402		61,521		73,336	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)			640		354			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	平成27年度完成を当初計画としていたので、早期の完成を望まれている。

5 事務事業の評価

	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	当初計画どおりに実施できていないため、崖地対策や高台までの路線確保はできたが、工事完了とはなっていないことから、路線全体としての効果がまだ発揮できていない。 また、工事区間が計画より短いので、住民の漁業活動に制限をかけて工事を実施していることも一因となっている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 道路法16条「市町村道の管理」に基づき、道路管理者が新設・改築等を行う必要があるため。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 平成24年度に道路設計が終了し次年度から本工事を実施しているが、事業内容の見直しは必要なく、早期に事業を完了させることが、事業費削減や事業効果の発現につながる。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 公共工事で工法や単価等の適正化が求められるため。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 区分して行う事が必要な事業のため。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 道路管理者が行う事業のため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input checked="" type="checkbox"/> 終期設定あり (H29年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

平成29年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成28年度】

主管課名(担当名)	建設水道部都市整備課都市事業担当		
事務事業名	橋りょう補修事業	事業番号	12478
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	道路利用者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	今後老朽化する道路橋の増大に対応するため、平成24年に策定した修繕計画に基づき、H26～H35までに16橋の補修を行う。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	老朽化していく橋梁を予防的な修繕等により、トータル的な修繕費の縮減を図りつつ、道路網の安全性・信頼性を確保する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 橋りょう補修済箇所数(全28箇所)	1箇所	1箇所	継続				5箇所	16箇所
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)			H28予算		H28決算		H29予算	
			39,000		33,426		53,700	
内訳	国道支出金		25,350		21,726		32,220	
	地方債		13,600		11,700		21,400	
	その他							
	一般財源		50				80	
人員(人工)			0.17		0.17		0.17	
職員人件費 (=人員(人工) × 7,856 千円)			1,336		1,336		1,336	
総事業費(=事業費+職員人件費)			40,336		34,762		55,036	
単位コスト実績値 1 (=総事業費 ÷ 成果実績値)			40,336		34,762			
単位コスト実績値 2 (=総事業費 ÷ 成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	平成24年12月に発生した笹子トンネル天井板崩落事故や老朽化に伴う道路橋崩壊(H19アメリカ)など、道路施設による第三者被害を防止することが国からも求められている(国の重要施策)ため、事業の必要性や市民ニーズはあると考えている。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 平成26年度からの事業で3年目を経過するが、まだ1橋の補修工事を継続しているため成果の判断ができる段階にない。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 道路法16条「市町村道の管理」及び第42条「道路の維持管理又は修繕」により、道路管理者が行う必要があるため。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 平成24年度に長寿命化計画を策定し平成26年度から実施しているが、平成26年7月に道路法施行規則の一部が改正され「5年に1度の近接目視点検が義務付けされ、健全性を4段階に区分する」ことになったため、その後の見直しをすることとなる可能性はあるが、現状では見直す必要がない。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現在、市町村支援連絡協議会(道路メンテナンス会議)との協定締結により、周辺自治体が管理している橋梁と一括して点検業務を発注する方式で、橋梁数が多く競争性が高まり落札率が当市の単独発注より低コストダウンにつながっている。更に、市担当者の事務及び設計監督業務が軽減されるなどのメリットもある。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 区分して行う事が必要な事業のため。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 道路管理者が行う事業のため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり(H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

平成29年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成28年度】

主管課名(担当名)	建設水道部都市整備課都市事業担当			
事務事業名	河川改修事業	事業番号	12195	
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分
<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託				

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	道路利用者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	河川改修工事などの治水対策を講じ、自然災害による市民生活に対する被害の未然防止を図り、越水対策の検討や老朽化施設の修繕など実施する。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	河川周辺住民の安全で快適な生活できる環境の保全。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 河川改修箇所(4箇所)			1箇所				4箇所	
2								
3								
4								
事業費 (=下記内訳計)		H28予算		H28決算		H29予算		
		27,600		26,687		19,840		
内訳	国道支出金							
	地方債	19,400		18,800				
	その他							
	一般財源	8,200		7,887		19,840		
人員(人工)		0.15		0.15		0.15		
職員人件費 (=人員(人工) × 7,856 千円)		1,178		1,178		1,178		
総事業費 (=事業費+職員人件費)		28,778		27,865		21,018		
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)		28,778		27,865				
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	大雨や高潮後などによる河川周辺環境が悪化するケースなど、住宅などが近接している状況下での環境保全(維持)を望む市民要望は強く、そのニーズにどこまで対応できるかが、今後の課題となっている。 (管理河川数=165河川)

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	現地状況により、市民の要望する内容や市が実施する対策(対応)が異なる場合も多いが、現状に即した対策を実施していると考えている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能 環境整備的な内容とした場合、草刈やごみ拾いなども含まれると思われるが、河川周辺の住民や各町内会での取組みは可能と思われる。 しかし、現地の状況から怪我など危険性の問題を考える場合は、保険等の加入など整理すべき問題はあと思う。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 河川敷地内の安全確認や環境保全を目的とした事業内容で、現状見直しの必要性は無いと考える。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 建設的な事業で、その都度最善の工法(事後の維持管理も含め)を検討し実施しており、維持管理などを含めて意識しながら業務を行っている「ない」と考える。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 区分して行う事が必要な事業のため。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 河川管理者が行う事業のため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成29年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成28年度】

主管課名(担当名)	都市整備課都市管理担当		
事務事業名	都市計画用途地域指定事業	事業番号	12603
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-09 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	都市計画区域内住民
	対象者の今後の予想	減少
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	現在指定している用途地域と、土地利用の整合性が取れていない箇所のスプロール化を防ぐとともに、駅周辺の活性化を目指した用途変更を行うなど、区域マスや都市計画マスタープランに即した用途地域の変更を行う。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	用途地域を指定していない白地地域のうち、既成住宅化してしまった部分(いわゆるにじみ出し)による建築物の混在を原因とした、既存の住環境の悪化を防ぐため住居地域に用途指定するとともに、住宅用途となっている駅周辺を商業地域に用途変更し、根室の玄関口として活性化を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 地域住民説明会	1							
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H28予算		H28決算		H29予算		
		6,430		4,443		295		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源	6,430		4,443		295		
人員(人工)		1.75		2.50		1.71		
職員人件費(=人員(人工)×7,856千円)		13,748		19,640		13,434		
総事業費(=事業費+職員人件費)		20,178		24,083		13,729		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)		-		-				
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	現在、北海道とのもと協議を行っており、最終的な詰めを行っている。
今後の動向・市民ニーズなど	今後においては、用途地域の変更について、住民説明会や根室市都市計画審議会への諮問を行い、市民ニーズの把握に努める。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	今回の白地地域への用途指定により、整序ある土地利用と、外延部のスプロール化に一定の効果が見込まれるとともに、駅前周辺を商業地域に用途変更により、活性化が期待される。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 用途地域の変更をはじめ、都市計画決定については、都市計画法により市町村が定めることとなっているため。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 平成30年3月末変更決定のため、変更作業を速やかに進める。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 平成30年3月末変更決定のため、変更作業を速やかに進める。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 都市計画用途地域の見直しであることから、統合する事業がない。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 受益者に対し、負担を求める必要がない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input checked="" type="checkbox"/> 終期設定あり (H29年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成29年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成28年度】

主管課名(担当名)	建設水道部都市整備課都市事業担当		
事務事業名	街路灯建替事業	事業番号	12179
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	道路利用者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	老朽化した街路灯に対応するため、幹線道路付属物(ストック)点検等に基づき対策が必要な箇所の補修を実施する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	道路利用者への被害の防止及び周辺住民の安全安心を確保する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 木柱街路灯建替え及び街路灯補修	80灯 56基	17灯	20灯 56基				80灯、56 基	160等 100基
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)			H28予算		H28決算		H29予算	
			7,020		6,836		1,620	
内訳	国道支出金		2,600		2,275			
	地方債		1,400		1,600			
	その他							
	一般財源		3,020		2,961		1,620	
人員(人工)			0.08		0.08		0.05	
職員人件費 (=人員(人工) × 7,856 千円)			628		628		393	
総事業費(=事業費+職員人件費)			7,648		7,464		2,013	
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)			382		373			
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	道路施設の老朽化による第三者被害の防止及び安心して夜間道路を利用できるものとして必要性が高く、日常的にも老朽化や球切れなどに関する市民からの通報が多い。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	老朽化した(木柱)街路灯の建替やストック点検に基づき、危険度や緊急度、重要度から現実に即した対策を実施している。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 道路法16条「市町村道の管理」に基づき、道路管理者が新設・改築等を行う必要があるため。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現在の事業内容は、道路管理者として最低限必要な事業しか行っていない状況であるため。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 公共事業で工法や単価等の適正化が求められているため。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 区分して行う事が必要な事業のため。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 道路管理者が行う事業のため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成29年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成28年度】

主管課名(担当名)	建設水道部都市整備課都市事業担当			
事務事業名	防雪柵設置事業	事業番号	12414	
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後	事務区分
<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託				

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	道路利用者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	老朽化している防雪柵の建替えにより、現在の冬期間の地吹雪による視程障害を低減させつため、吹払式防雪柵の建設工事を実施する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	冬期間の地吹雪による視程障害を解消し、円滑で安心な通行を確保するため。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 防雪柵設置延長(L=700m)	0m		0m				700m	700m
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		H28予算		H28決算		H29予算		
		7,560		6,696		55,000		
内訳	国道支出金					33,000		
	地方債	7,500		6,600		22,000		
	その他							
	一般財源	60		96				
人員(人工)		0.04		0.04		0.08		
職員人件費 (=人員(人工) × 7,856 千円)		314		314		628		
総事業費(=事業費+職員人件費)		7,874		7,010		55,628		
単位コスト実績値 1 (=総事業費 ÷ 成果実績値)		-		-				
単位コスト実績値 2 (=総事業費 ÷ 成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	平成25年3月に道東を襲った暴風雪からの事故などから、冬期間の円滑で安心な通行の確保の要望が多い。

5 事務事業の評価

	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	平成28年度に防雪柵設計が完了して、まだ建替工事を実施していないため成果の判断をできる段階にない。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 道路法16条「市町村道の管理」に基づき、道路管理者が新設・改築等を行う必要があるため。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 平成28年度に防雪柵の設計が完了し、本年度から事業実施をする計画であり、事業の見直しの必要なく、早期に事業を完了させることが、事業効果の発現につながる。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 公共事業で工法や単価等の適正化が求められているため。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 区分して行う事が必要な事業のため。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 道路管理者が行う事業のため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成29年6月